

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	世界遺産保存活用事業			事業番号	008-068
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	世界遺産

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、来訪者	対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、資産の価値や維持保存に対する理解・意識の高揚に取り組む。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに構成する「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」や「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会」、民間企業等と連携し、百舌鳥・古市古墳群の更なる情報発信や保存意識の向上に取り組む。 また、資産の保全状況等について、ユネスコ・イコモスへ報告するためのモニタリングを実施する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	講演会等の参加者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	1,250	2,100	2,100	2,500
			実績値	2,058	1,890		
達成率	165%	90%					
	当該指標を選定した理由	講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R3年度実績値は、コロナの感染対策を講じて開催し会場参加者数で掲載。R4年度実績値は参加者数を掲載。					
	目標値の設定根拠・算出方法	コロナ禍対応を考慮し、R3年度は開催予定会場定員の50%で、R7年度は100%で計上。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	講演会、PRイベント等の開催数	回	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	3	5	5	
			実績値	4	5		
達成率	133%	100%					
	当該指標を選定した理由	情報発信の機会を設けることが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R3年度は、コロナの感染対策を講じたイベントを実施。					
	目標値の設定根拠・算出方法	R3年度はコロナ禍の影響を考慮し、開催予定している講演会等の回数。					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	008-068
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	27,894	30,398	31,338	61,518	54,450	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (財産収入、寄附金、繰入金、諸収入)	12,154	13,622	15,346	47,608	39,096
	受益者負担金(使用料、手数料等)			200		
一般財源	15,740	16,776	15,792	13,910	15,354	
14 人件費 (b)	28,700	27,880	27,880	27,880	27,540	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	56,594	58,278	59,218	89,398	81,990	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	R4 決算	4,297	4,297	百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金	R4 決算	9,058	9,058
					R5 予算	10,468	10,468
	R4 決算	349	48	堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	R4 決算	1,231	0
					R5 予算	434	434
	R4 決算	341	341	世界遺産保全活用推進基金積立金	R4 決算	43,376	0
					R5 予算	342	342
	R4 決算	40	40	その他	R4 決算	2,700	0
					R5 予算	40	40
	R4 決算	126	126		R4 決算		
					R5 予算	618	618

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 講演会等参加者数	人	2,058	1,890
② 上記①にかかる年間経費	千円	58,278	89,398
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	28,318	47,301
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和3年度に比べて、令和4年度はより多くの方に寄付金をいただいたことにより、単位あたりの経費が増えた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 新型コロナウイルスの影響が残り、大仙公園への来訪者数は基本計画のKPIの想定と比べ減少していると考えられる。一部区民まつりが再開されたり、PRできるイベントにも参加し、効果的な情報発信ができた。主催事業の講演会の参加者数は屋外イベントについて新型コロナ対策として事前予約制で実施したことにより、参加者数が伸びなかった。令和5年度はさらに市民に向けた情報発信を行っていく。